歴史

独自の技術で日本の産業を黎明期から支えてきた光洋精工と豊田工機。
ジェイテクトとして1つになった今も、そのトップクラスの技術とモノづくりへの情熱は脈々と受け継がれ、
新たなナンバーワン、オンリーワンを生み出し続けています。

Koyo

1920~30

▶1921年（大正10年）
・池田善一郎個人商店として、光洋精工を大阪市に設立、輸入ベアリングを販売後生産に着手

創業者　池田善一郎

▶1935年（昭和10年）
・光洋精工株式会社に改組

▶1938年（昭和13年）
・国分工場完成

1940~50

▶1943年（昭和18年）
・光洋精機、光重工業を吸収合併し、高松工場、東京工場となる

▶1958年（昭和33年）
・米国に軸受の販売会社設立

1960~70

▶1960年（昭和35年）
・ステアリングの開発・試作を開始

▶1961年（昭和36年）
・光洋精工からKoyoブランドの工作機械を生産する光洋機械工業を設立

▶1963年（昭和38年）
・大阪ベアリング製造（現ダイベア）と業務提携
・徳島新工場完成

▶1975年（昭和50年）
・米国でベアリングの生産を開始
・引田工場（現香川工場）完成、テーパーローラーベアリングの生産を開始

1980

▶1987年（昭和62年）
・光洋自動機を合併、奈良工場、豊橋工場として引き継ぐ

▶1988年（昭和63年）
・世界初の電動パワーステアリング（EPS）を開発、生産

1990

▶1990年（平成2年）
・亀山工場完成
・仏ルノー社のステアリング子会社SMI社（現JEU）に資本参加、技術援助契約を締結

▶1992年（平成4年）
・インドSONA社に資本参加

▶1995年（平成7年）
・中国で軸受の生産を開始

▶1998年（平成10年）
・総合技術研究所完成（奈良県橿原市）

TOYODA

1940~50

▶1941年（昭和16年）
・トヨタ自工から工機部門を独立分業し、豊田工機を設立

創業者　豊田喜一郎

▶1955年（昭和30年）
・仏ジャンドルン社と技術提携し、円筒研削盤の生産を開始
・トランスファマシン国産1号機完成

1960~70

▶1965年（昭和40年）
・トヨダブランドのTOYODA研削盤を開発

・岡崎工場完成

▶1968年（昭和43年）
・パワーステアリングの生産を開始
・マシニングセンタを開発

▶1972年（昭和47年）
・汎用コントローラTOYOPUCを開発

▶1973年（昭和48年）
・ブラジルに工作機械の拠点を設立

▶1977年（昭和52年）
・米国に工作機械販売会社を設立

1980

▶1980年（昭和55年）
・自動車用等速ジョイントの生産を開始

▶1986年（昭和61年）
・マスタレスカム研削盤を開発、生産

・高浜工場完成（現 田戸岬工場）

1990

▶1996年（平成8年）
・タイでステアリングの生産を開始

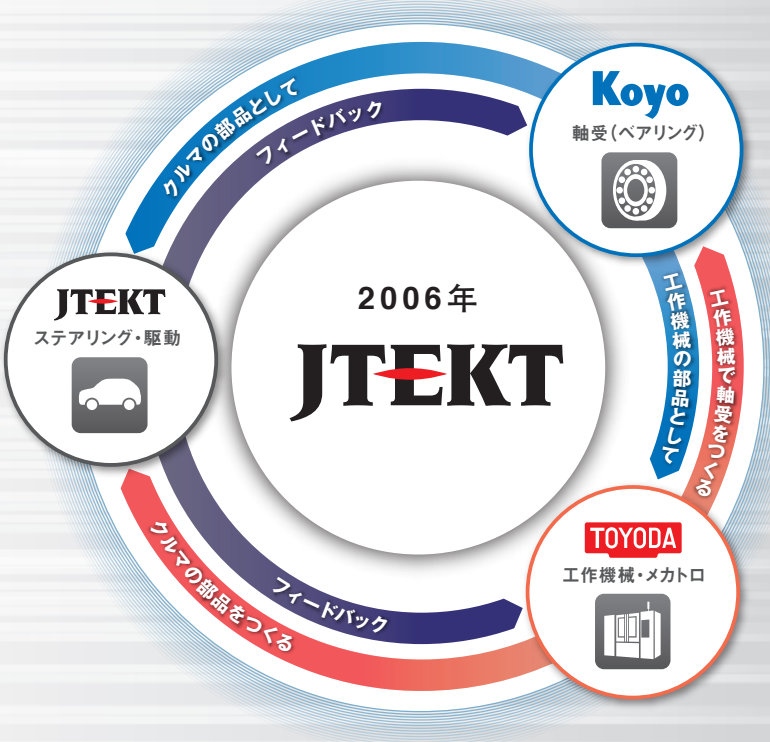
▶1998年（平成10年）
・4WD車用電子制御カップリングITCC生産開始

・技術開発センター（花園）開設

＊ TOYOPUCは株式会社ジェイテクトの登録商標です。
＊ ITCCは株式会社ジェイテクトの登録商標です。
＊ トルセンは株式会社ジェイテクトの登録商標です。

2002年（平成14年）
EPSの
開発・販売を行う
ファーベスを設立

▶2003年（平成15年）
・三井精機工業と
包括的業務提携（工作機械分野）
・ボッシュオートモーティブから
トルセン事業部門を買収
・中国で自動車部品の
生産を開始
・中国で工作機械の生産を
行う豊田工機大連を設立



産業と時代、そして心を動かす思いをその名にこめています

“J”が表現するものは、Joint（結合）、Joy（喜び）、Japan。
“TEKT”が表現するものは、古代ギリシャ語で「卓越した技術を持つ者」を意味する「Tekton」を短縮。

2007年（平成19年）
・風力発電機用大型絶縁セラミック
軸受の開発・量産

2008年（平成20年）
・軽量低トルクハブユニット軸受開発

2009年（平成21年）
・米国ティムケン社の
ニードル軸受事業を買収
・高級スポーツカー用トルク感応型
差動制限装置（トルセン）の開発
・高精度複合研削盤を発売

2010年（平成22年）
・インドでEPSの生産を開始
・5軸横形マシニングセンタを発売

2011年（平成23年）
・インドネシアでEPSの生産を開始

2012年（平成24年）
・伊賀試験場開所

2014年（平成26年）
・大型軸受技術開発センター
本格稼働

2017年（平成29年）
・ステアリング事業の強化を目的とした
富士機工株式会社の
完全子会社化を決定
・モロッコでEPS生産拠点設立を決定
・インドのSona Koyo Steering
Systems社の株式を追加取得し、
子会社化

各事業のブランドロゴ

JTEKT ····自動車部品　Koyo ····軸受（ベアリング）　TOYODA ····工作機械・メカトロ

自動車部品のJTEKTブランド、軸受のkoyoブランド、工作機械のTOYODAブランド。
3つのブランドが確かな技術で豊かな社会づくりに貢献しています。